

# たんぽぽだより

神原保育園 子育て支援センター TEL 0836-21-6484  
2020年 特別号④

緊急事態宣言が解除され、宇部市の各学校・幼稚園・保育園も5月25日から再開されることが決まり、支援センターもこれに準じて、5月25日から、予約制として一部再開します。

みなさんにご不便をおかけしますが、今は一緒に感染予防に努め、乗りこえましょうね。

さて、特別号第4弾。

今回も今まで支援センターに寄せられた質問を、Q&Aでご紹介します。



Q. 何でも手づかみで食べるから、後片付けが大変！  
スプーンやフォークって、いつから使えるの？



うわ!!  
これはまさに!  
シアターチャンス!!

A. ご相談、ありがとうございます。

後片づけが大変な状態になるということは、「自分で食べたい!」というお子さんの気持ちが大切にされている証拠ですよ。すばらしいですね!上手に、こぼさず、汚さず、食べられるようになるには、いっぱい自分の手を使って、経験するしかないんです。

手づかみで食べると、食材の感触を確かめながら、一口の量を加減することも覚えます。確かに汚れますが、「自分で食べる」ことをしっかり経験させましょう。いつまでも、全部大人が食べさせてしまっていると、「自分で食べたい!」と思うタイミングを逃してしまい、「あーん」と口を開けて、入れてくれるのを待つようになってしまいます。

家族で食卓を囲んでいると、大人の箸に手をのばすようになるでしょう。箸はのどを突いたり、目に当たったりすると危険なので、注意が必要ですが、道具への興味の芽生えは嬉しいことです。道具に興味を持ち始めたら、いよいよスプーンやフォークの出番です。初めて与えるものは、先の丸いものを選びましょう。おかずが刺さったフォークを持って、もう片方の手でおかずを引き抜き、結局手づかみで食べることもあります。これは道具を知る過程だと思って、優しく見守ってくださいね。

嫌がらないようなら、子どもの手に大人が手を添えて、スプーンやフォークを使って食べることを教えていきましょう。

